

最近よく聞くようになった  
医療用語をわかりやすく解説。

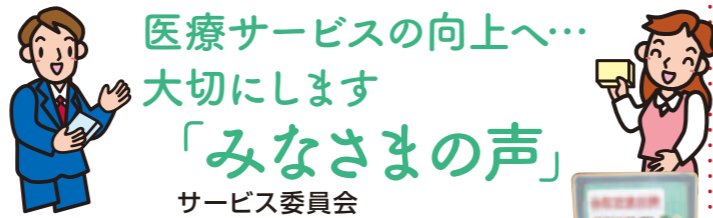
【出産育児一時金の医療機関直接支払い制度】

出産育児一時金は、平成21年10月から原則42万円となり(4万円引き上げ)、病院等から請求される出産費用については原則42万円の範囲で医療保険者から病院等に出産育児一時金を直接支払うことになるため、事前に多額の現金を準備する必要がなくなります。この制度を利用するには、事前に同意書を記入していただく必要があります。



【MRI (エムアールアイ)】

磁気共鳴映像法の略称。磁気を利用して体内を縦断に撮影できる医療機器です。縦切りや斜めなど自由な角度で撮影できる事と、磁気はX線と比べてほとんど人体に害がない点で優れています。脳血管の動脈瘤(りゅう)や脳腫瘍(しゅよう)の有無などを調べる脳ドックもあります。



医療サービスの向上へ…  
大切にします  
「みなさまの声」  
サービス委員会

病院内に設置されている投書箱にて皆様のご意見をお寄せください。改善に努力いたします。

**声** \* 人間ドック1泊コースに準備されている「スリッパ」は伸びきって足をきちんと保持せず履きにくい。特に階段では危険だと思うのでご一考ください。

⇒人間ドックの1泊コース利用者様用にお配りしている使い捨てスリッパに関してこのようなご意見が複数ありました。健診部では検討を重ね、現在は底部が厚く、安全性の面にも考慮されたスリッパに変更させて頂きました。

**声** \* 外来にかかりましたが、予約を取って朝早くから待っているものの、結局診察してもらえたのはお昼過ぎ。これでは時間がかかり過ぎて予約の意味がない。さらに職員の対応も悪すぎると思います。対応をもう少し見直してもらいたい。

⇒職員の対応に不備がありましたとのこと、大変申し訳ございませんでした。職員の対応につきましては、定期的に接遇研修を行い、また朝礼時にはミニ研修を行う等して接遇面の強化に努めてはおりますが、まだまだ不十分な部分があったとのこと、本当に申し訳ございませんでした。今回のようなご意見を頂き、早速職員間で再度、注意を心掛けるよう伝達致しました。また、予約時間に関しては診療が可能な範囲で人数を設定していますが、一人一人の診療時間にばらつきがあり、時間通りに行かないのが現状です。ご指摘の事項が改善出来るよう、医師確保を含め努力して参りますので、ご理解を頂ければと思います。

平日の夜間診療はこちらへ

太田市平日夜間急病診療所  
TEL.0276-60-3099

太田市飯塚町1549-1 太田市総合健康センター2階  
診療日/月・火・水・木・金・土 ※日・祝祭日・年末年始は休診となります。  
受付時間/午後6時45分～午後9時45分



総合太田病院だより

ほーぷ

Fuji Heavy Industries Health Insurance Society  
OTA GENERAL HOSPITAL PR BROCHURE

TEL.0276-22-6631(代) FAX.0276-25-7498

〒373-8585 群馬県太田市八幡町29-5

http://www.ota-hosp.or.jp

⇒総合太田病院の移転建替えのご案内

⇒「患者様に寄り添う看護」をテーマに



『総合太田病院  
ふれあいフェア2010』  
のご案内



2006年より2009年まで、総合健診部を中心に開催してまいりました「健康フェア」も過去4回を数え、昨年は約250名の多くのお客様のご参加をいただきました。今年からは病院のフェアとして更に発展させ、これまでの「健診、健康管理」が中心の内容に加えて、脳血管疾患や心疾患の救急医療から、在宅医療や病診連携に至るまでテーマを拡げ、皆様と病院との「ふれあい」の場にしたいと考えております。お誘いあわせの上でご参加ください。

【予定】

日時:2010年10月9日(土)

場所:総合太田病院 総合健診部

内容:最新治療紹介コーナー(心疾患・脳血管障害)

療養支援コーナー(病診連携、在宅医療)

禁煙支援コーナー・健康支援コーナー(各種相談など)

体験コーナー(AED実践、インフルエンザ対策)

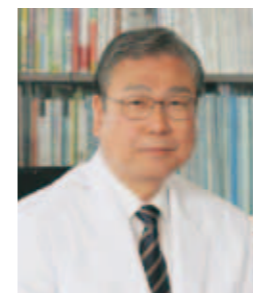
新病院紹介コーナー

ふれあいコーナー(バザー、すいとん、風船) など

講演会

「動脈硬化と心臓病」

講師:当院循環器内科部長 小林延行



総合太田病院長  
難波 貞夫

日頃は何かとご不自由をおかけしております、特に外来診療で、予約しているにもかかわらず、待ち時間が長すぎるとの指摘をいただいております。その理由は、主に1人の医師が多くの患者様を診察しているからです。待ち時間を短縮するには、予約数を制限する必要があります。そうすると多くの患者様が当院の診療を受けられなくなります。解決方法は、初めて当院外来に来られる方は、診療所で一度診察を受け、必要な場合は紹介していただき、当院で検査し、診断が確定し、さらに治療方法が決まったら、紹介していただいた診療所に紹介をいたしますので、そこで診ていただき、入院の必要があればま

た紹介をしていただくという方法が良いと思います。現在登録医制度を定めておりますので、ご利用いただければ幸いです。

当院の診療体制については、まず新しく呼吸器外科専門医、脈管専門医である栢田先生が5月より診療を始めました。先生は特に腹部大動脈瘤ステントグラフト指導医の資格を持ち、ステントグラフトを用いて動脈瘤を血管の内側から治療するという新しい技術を取得しています。6月からは産婦人科に経験豊富な菅原先生が赴任され、産婦人科は5名体制になりました。2年前にお産を中止した以前にもまして充実してきましたので、よろしくお願いたします。

# 総合太田病院の移転建替えのご案内

【新総合太田病院(仮称)イメージ図】



当院では、現施設の老朽化・敷地の狭小により、平成24年度の開院を目指して、太田市大島町を移転先として、建替え計画を推進しております。  
(現病院から西へ約700mの東武桐生線の西側沿い)

## 【新病院への主な取り組み】

新病院ではいろいろな取り組みを計画しております。その一つが救急医療体制の整備です。そのために、第3次救急医療体制である「地域救命救急センター」を設立し、東毛地区、太田市の中核病院として、365日24時間の救急医療の提供を目指してまいります。

また、ICU、CCU病棟も整備し、重症患者様への高度な医療サービスの提供、手術室・放射線機器・内視鏡室などの充実も図る予定です。

さらに、救命救急センターに隣接して、太田市消防本部救急ステーションが設置され、消防本部と当院との連携強化を図る予定です。

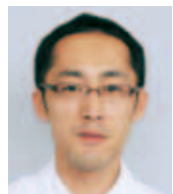
こうした計画等で、より充実した救急医療体制づくりをしてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ※第1次救急医療・・・入院治療の必要がなく、外来で対処しうる帰宅可能な患者様への医療のこと
- ※第2次救急医療・・・入院治療を必要とする重症患者様に対する医療のこと
- ※第3次救急医療・・・1次・2次救急医療で対応できない複数科にわたる医療、特に高度な処置が必要、または重篤な患者様に対する医療のこと



# 新任医師ご紹介

以下の方々が新しく着任いたしました。これからも皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。



腎臓内科 医師  
まつきよ たつる  
松清 立  
H22.4.1



消化器内科 医師  
やました きたる  
山下 哲  
H22.4.1



外科 医師  
けいすけ  
中村 圭介  
H22.4.1



外科 医師  
いしざわ たかひろ  
石澤 貴寛  
H22.4.1



外科 医師  
かの もとひろ  
狩野 元宏  
H22.4.1



呼吸器外科 部長  
ますだ みきお  
榊田 幹郎  
H22.4.1



小児科 医師  
はたぎし たつや  
畑岸 達也  
H22.4.1



整形外科 医師  
やまうち としゆき  
山内 俊之  
H22.4.1



泌尿器科 医師  
よねくら たかし  
米倉 尚志  
H22.4.1



産婦人科 医師  
おかだ なおと  
岡田 直人  
H22.2.1



産婦人科 医師  
すがわら こういち  
菅原 恒一  
H22.6.1



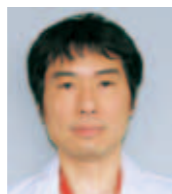
眼科 医師  
むらかみ ゆか  
村上 結香  
H22.4.1



麻酔科 医師  
つかごし みさき  
塚越美喜子  
H22.4.1



麻酔科 医師  
かにわ ともこ  
蟹和 知子  
H22.4.1



麻酔科 医師  
くりやま ともゆき  
栗山 知之  
H22.4.1



歯科 医師  
たしあ つねひさ  
田代 恒久  
H22.4.19



診療科紹介

## 産婦人科外来の紹介 特色および診療内容



産婦人科 部長  
福庭 一人

産婦人科外来は現在5名の常勤医と大学からの派遣医師とで、基本的には月～金は初診、再診、産科の3診、土は初診、再診の2診で日々の診療にあたっています。

婦人科に関しては、良性疾患、悪性疾患全般を取り扱っており、良性疾患に関しては、症例を選び、腹腔鏡下手術も年間40例程度行っています。昨年の実績では、婦人科悪性腫瘍に関しても32例の手術を施行しました。また、常勤医の増員に伴い、救急症例に対しても地域の先生方のニーズにできるだけお応えできるよう、今後の対応を考えています。

産科に関しましては、一時常勤医が2名となり、平成20年4月より分娩の休止を余儀なくされていましたが、平成21年10月より再開、現在は特に分娩制限なく正常から異常分娩までを取り扱っています。もともと地域周産期母子医療センターの指定を受けており、平成24年度の新病院開設に向け、小児科NICUとも連携し、今後ますます力を入れていきたい部門と考えています。

地域の皆様に安心と信頼をいただけるようスタッフ一同より一層がんばる所存ですので、今後ともよろしくお願い致します。

看護部からのお知らせ ▶ 05

## 「患者様に寄り添う看護」をテーマに

### 育てています! 「思いやりの心」

副看護部長 大竹 美代子

看護部では、患者様やそのご家族に最も近い存在として「患者様に寄り添う看護」をテーマに、心からの看護の提供に日々、試行錯誤しています。

病や入院は、誰もが突然のことであり、患者様ご本人はもとより、ご家族の方々も大きな不安に陥るケースが多く患者様やご家族とどのように関わり、「思いやりの心で行う医療」「患者様に寄り添う看護」の実践をしてゆかが私たち看護師に与えられた課題です。

看護部では「寄り添う看護」の一環として、患者様の心が少しでも平安に癒されることを願って看護部全体で四季折々の催事を企画しております。一部をご紹介しますと、クリスマス会・おひな様・鯉のぼり・七夕の会・誕生日カード・シルバーメイク・・・など、患者様との触れ合いの機会を大切にしております。

【クリスマス会】では、看護部長をはじめ病院スタッフが、サンタクロースに扮し、プレゼントをお配りしております。スタッフが、サンタの衣装で患者様の部屋のドアを開けると、満面の笑みに迎われます。プレゼントをお渡りする患者様の中には、意思表示もままならない方もおられます。「素敵なプレゼントを頂きましたよ!」と奥様がベッドのご主人に涙ながらに声掛けする光景に、誰もが胸を熱くしました。



【七夕の会】では、患者様に短冊をお渡しして、願い事を書いて頂いています。その中で「七夕や 長寿を祈る 夫婦かな」と書かれた

短冊が私の目を引きました。仲良し夫婦が永遠の愛を込めた「命の詩」のようで感慨深く詠ませて頂きました。

【誕生日カード】のプレゼントでは、ベッドの上で誕生日を迎えられる患者様に、看護スタッフが心を込めて「お祝いのメッセージ」と共に「入院生活のスナップ写真」と「希望と勇気が湧いてくる手作りカード」をお渡ししております。

【シルバーメイク】では、敬老の日にちなみ化粧品メーカーの講師を当院にお招きして、入院生活で疎かになりがちなお化粧の意義とお肌のお手入れなど技術指導をお願いしています。講師の方がメイクの意義と効用を語り始めると、参加者の皆さんの目がキラキラと輝き真剣に聞き入る姿に思わず笑みがこぼれてしまいます。お化粧は女性のたしなみと昔からい



われますが、どのような状況下でも「美の追求」をやめない女性ならではのパワーを感じつつ、参加者の皆さんには楽しんで頂いている事を実感しました。

このように、四季折々の患者様との触れ合いの機会は、「患者様に寄り添う看護」の実践のほんの一例ですが、患者様から「勇気と希望と看護の喜び」を頂いているのは実は私たち看護師の方なのかもしれません。

患者様から頂いた「思いやりの心」の芽を看護部全体で大切に育てていき、より一層「心を込めた看護」に尽力して行きたいと思っております。